

平成30年度かいぼり結果概要報告【石神井公園：水辺観察園】

1. かいぼりの概要

【実施日】平成30年11月17日

【天候】晴れ、曇り

【生物調査参加者数】

ボランティア11人・関係者約20人

2. 結果概要

【水質】透視度及びSSは、かいぼり前、かいぼり後ともに良好でした。また、T-Nは減少、ORPは酸化状態になり、天日干しにより、水質が改善したと考えられます。

【水生生物】本池では、平成28年にかいぼりを実施し、外来種を駆除しています。平成28年のかいぼり時は、在来種の割合が36.6%でしたが、今回のかいぼり時では、在来種の割合が85.1%と、在来種の割合が増加していました。今回も、カワリヌマエビ属の一種、アメリカザリガニなどの外来種を駆除しましたので、在来種の生息環境は改善されたと考えられます。

3. 調査結果

水質

項目	単位	平成30年度		令和元年度
		かいぼり前	かいぼり直後	かいぼり後
調査日		H30.11.4	H31.3.4	R1.8.13
天候		曇	雨	曇
気温	℃	14.1	9.6	27.0
水温	℃	14.3	9.5	25.5
透視度	cm	>100.0	95	>50
ORP	mV	-114	-268	+235
pH		7.9	7.85	7.8
COD	mg/L	2.2	2.8	3.4
BOD	mg/L	0.8	2.0	1.1
T-N	mg/L	2.40	1.00	1.58
T-P	mg/L	0.038	0.03	0.044
DO	mg/L	9.9	10.7	7.4
SS	mg/L	3	4	6

捕獲した生物と個体数

和名	平成30年度		令和元年度	重要種		外来種 ※3
	かいぼり前	かいぼり時	かいぼり後	環境省RL (2019)※1	東京都RDB (2013)※2 区部	
	H30.11.6	H30.11.17	R1.7.29			
カワニナ	1		4			
シジミ属			5			○
ミズムシ(甲)	1					
カワリヌマエビ属		5,975	42			○
ヌカエビ		77			*	
ヌマエビ	20					
スジエビ	5	1,811	10		*	
テナガエビ		24			*	
アメリカザリガニ	1	304	21			○
サワガニ		1			*	
タモロコ		540				○
モツゴ		1,025	38			
ギンブナ		282				
メダカ類	1	311	3	VU	CR+EN	○
オオクチバス		1				○
旧トウヨシノボリ類	4	3,577	16			
ヌマチチブ		3			*	○
タウナギ		2				○

水生昆虫を除く／かいぼり前・かいぼり後はサンプリング調査、かいぼり時は全数捕獲

※1 環境省レッドリスト2019 ※2 レッドデータブック東京2013

※3 外来種：人間の手によって、ほかの地域から入ってきた生物のこと

